

都市再生整備計画 事後評価シート  
五百石地区

平成30年3月

富山県立山町

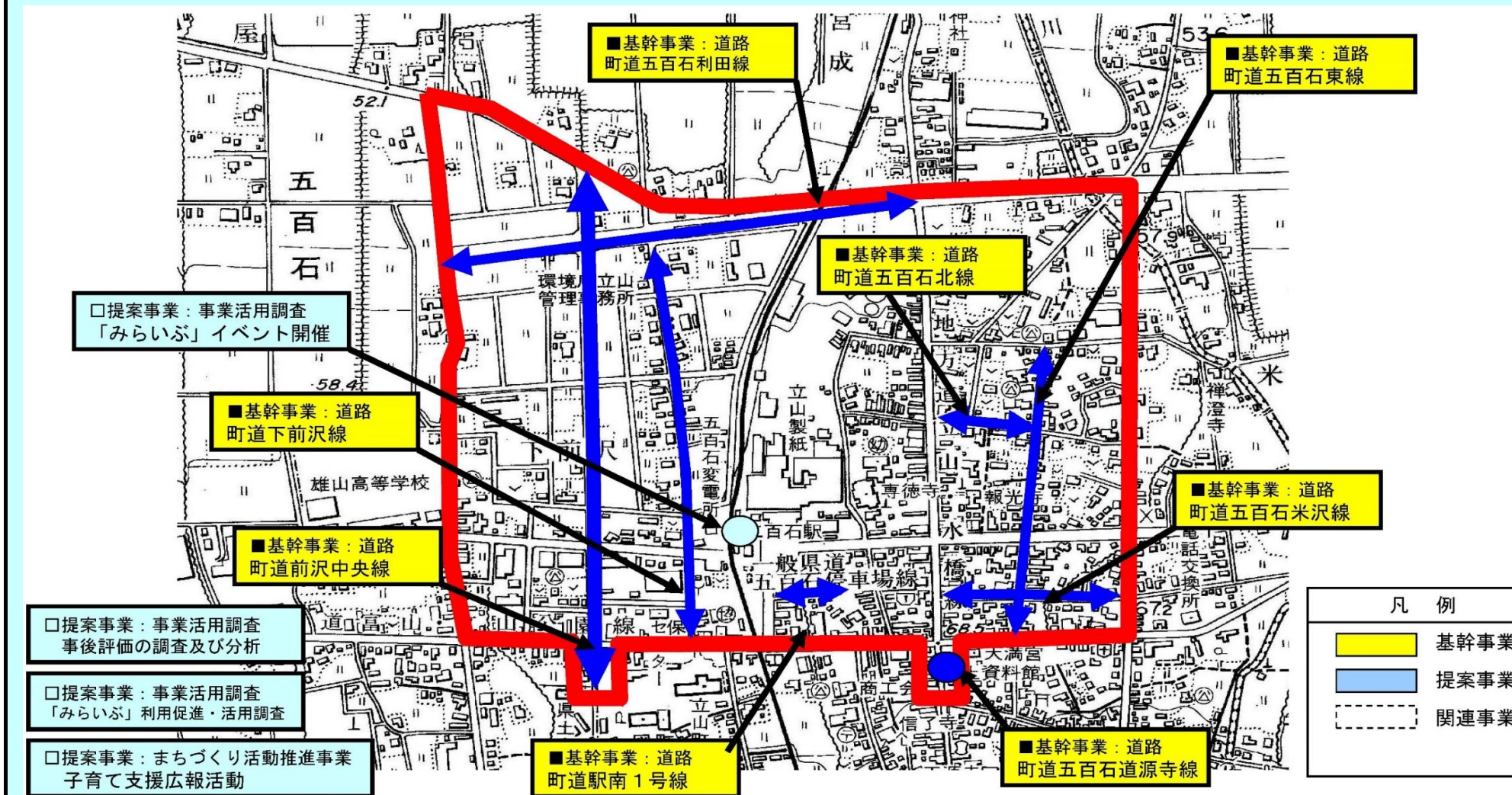
様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	富山県		市町村名	立山町		地区名	五百石地区			面積	67.6ha		
交付期間	平成24年度～平成28年度		事後評価実施時期	平成29年度		交付対象事業費	620	国費率	0.4				
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		基幹事業	道路/(都)大日橋米沢線、町道前沢中央線、町道五百石道源寺線、町道下前沢線、町道駅南1号線、町道五百石米沢線、町道五百石東線、町道五百石北線、地域生活基盤施設/多目的広場									
			提案事業	事業活用調査/利用促進・活用調査、事後評価調査及び分析、まちづくり活動推進事業/イベント開催、子育て支援広報活動、ワークショップ									
	当初計画から削除した事業		基幹事業	道路/(都)大日橋米沢線、地域生活基盤施設/多目的広場		削除/追加の理由			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響				
			提案事業	まちづくり活動推進事業/ワークショップ		・(都)大日橋米沢線の町道五百石利田線への名称変更(第2回変更) ・事業計画の見直しにより、他事業で実施するため(第3回変更)			影響なし				
	新たに追加した事業		基幹事業	道路/町道五百石利田線		・(都)大日橋米沢線の町道五百石利田線への名称変更(第2回変更)			影響なし				
			提案事業	なし		なし			なし				
交付期間の変更		当初	平成24年度～平成28年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響			なし					
		変更	なし										
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期	
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値						
	指標1	道路整備満足度	%	21.9%	平成20年度	24.1%	平成28年度		28.6%	○	あり なし	・みらいが周辺のアクセス道路の整備を集中的に実施したことで、五百石駅及び周辺へのアクセス性や利便性が向上したことが、町民の道路整備満足度の向上につながった。	平成30年10月頃
	指標2	子育て支援サービス満足度	%	50.6%	平成20年度	60.7%	平成28年度		21.7%	×	あり なし ●	・町民の子育て支援サービス満足度が低下した要因としては、本計画に基づき実施した子育て支援広報活動では、子育て支援サービスの詳細な内容を十分に町民に伝えきれなかったことが挙げられる。	-
指標3	イベント参加者数	人	0人	平成23年度	520人	平成28年度		1,600人	○	あり なし	・施設管理者等による利用促進策やイベントの開催、広報活動等のソフト事業を複合的に実施したことで、町民のみらいが周辺への来訪意欲が喚起されたことが、イベント参加人数の増加につながった。	-	
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	目標値		数値		目標達成度※1	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期	
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値						
その他の数値指標1	みらいが一日当たり入館者数	人/日	1,907人	平成25年度	/	/		1,933人	/	/	・イベント開催や広報活動等のソフト事業や、みらいが周辺での集中的な道路整備を複合的に実施したことで、町民のみらいが周辺への来訪意欲が喚起され、みらいが一日当たり入館者数の増加につながった。	-	
4)定性的な効果発現状況	みらいがへのアクセス性向上やみらいがの利用促進策等により、みらいがの町の交流機能を担う施設としての拠点性が向上した。また、五百石駅周辺の集客性が向上し、五百石地区の活性化につながった。併せて、地区の魅力やイメージ等も向上した。												
5)実施過程の評価	実施内容			実施状況				今後の対応方針等					
	モニタリング			なし				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった					
	住民参加プロセス			なし				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった					
	持続的なまちづくり体制の構築			なし				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった					

## 様式2-2 地区の概要

### 五百石地区(富山県立山町) 都市再生整備計画事業の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
	指標	単位	値	年度	値	年度	値	年度
大目標 「みらいぶ」を軸とした活力と賑わいあふれるまちづくり 目標①多機能複合施設「みらいぶ」を中心に回遊することができる移動しやすい道路環境の形成を目指すこと。 目標②多機能複合施設「みらいぶ」と連携しながら、子供たちが元気に育ちすべての親が安心して子育てができる環境を目指すこと。 目標③多機能複合施設「みらいぶ」でのイベント開催による活力と賑わい創出を目指すこと。	道路整備満足度	単位：%	21.9%	H20	24.1%	H28	28.6%	H29
	子育て支援サービス満足度	単位：%	50.6%	H20	60.7%	H28	21.7%	H29
	イベント参加者数	単位：人	0人	H23	520人	H28	1,600人	H29
	みらいぶ一日当たり入館者数	単位：人/日	1,907人/日	H25	—	—	1,933人/日	H28



町道五百石利田線



町道五百石東線

まちの課題の変化	<ul style="list-style-type: none"> <li>「計画区域外からのアクセス性を高めるための都市計画道路の整備・主要交差点部の改善」については、地区内の集中的な道路整備事業の実施により計画区域内外からのアクセス性が向上した。</li> <li>「今後増え続ける高齢者が安心して移動することができる歩行空間の改善」については、地区内の集中的な道路整備事業の実施により歩行者の安全性が向上した。</li> <li>「安心して子どもを生育するための母子保健の充実や子育て支援」については、みらいぶ内で実施した保健サービスやイベント(子育て支援・多世代交流)により一定数の町民による子育ての負担軽減が図られた。併せて、みらいぶの施設管理方法の改善により、子どもの遊び場として機能しはじめた</li> <li>「「みらいぶ」を核とした施設の利用促進と持続的な維持・サービスの向上」については、施設サービスやイベント開催等によりみらいぶ利用者数が増加した</li> <li>「町民との協働による賑わい創出策やイベントの検討・企画・実施」については、施設管理者等による町民と協働した賑わい創出策や利用促進策の検討がなされ、賑わい創出に向けた町民との協働による取組が実行されはじめた。</li> </ul>
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	<ul style="list-style-type: none"> <li>整備した道路機能の持続的な維持を図るため、長寿命化計画や施設維持管理計画に基づく修繕・改善を実施する。</li> <li>保健事業や子育て支援事業の利用促進を図るため、施設管理者等が主体となった保健事業やイベント(子育て支援・多世代交流)を継続的に実施・改善・PRを行う。</li> <li>施設管理者や町民等の連携による施設の利用促進を図るため、町民との協働による賑わい創出策や利用促進策について、継続的に検討・企画・実施を行う。</li> <li>地区内の自動車通行・歩行者通行ネットワークの形成を推進するため、地区内の道路改良の推進を図る。</li> <li>子育て支援サービスに関する町民とのコミュニケーションを強化するため、町民に対する子育て支援サービスのPRを強化するとともに、町民ニーズに対応した子育て支援サービスの検討を行う。</li> <li>子育て支援活動における関連組織や町民同士の連携強化を図るため、みらいぶ内の子育て関連組織の連携によるイベントや子育て支援活動の拡大に向けた町民ワークショップ等を実施する。</li> <li>町民のアイデアや実行力を活用した賑わい創出に向けた取組を促進するため、みらいぶ及び五百石地区の賑わい創出に向けた町民との協働体制を強化するとともに、町民と協働した賑わい創出策やイベントを実施する。</li> </ul>